

平成 26 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 菊 水 化 学 工 業 株 式 会 社 代表者名 取締役社長 山口 均 (コード番号 7953 名証第2部) 問合せ先 理事 管理本部長 稲葉 信彦 TEL 052-300-2222

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

			- VI VI		1 株当たり
	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10, 992	330	339	183	17. 68
今回修正予想(B)	9, 810	432	459	$\triangle 0$	△0.06
増減額(B-A)	△1, 182	102	120	△184	
増減率(%)	△10.8	30.9	35. 4		
(ご参考)前期第2四半期実績	9, 767	385	416	222	21. 64
(平成26年3月期第2四半期)	9, 101	369	410	222	21. 04

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23, 000	921	938	508	48. 90
今回修正予想(B)	21,000	830	846	192	18. 50
増減額(B-A)	△2,000	△91	△92	△315	
増減率(%)	△8.7	△9.9	△9.9	△62. 1	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	21, 256	778	821	452	43. 90

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10, 760	322	167	16. 11
今回修正予想(B)	9, 537	461	2	0. 28
増減額(B-A)	△1, 222	139	△164	
増減率(%)	△11. 4	43. 1	△98. 3	
(ご参考)前期第2四半期実績	9, 589	403	231	22. 52
(平成26年3月期第2四半期)	0,000	100	201	22.02

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22, 500	905	475	45. 72
今回修正予想(B)	20, 470	854	210	20. 22
増減額(B-A)	△2,030	△50	△264	
増減率(%)	△9.0	△5.6	△55. 7	
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	20, 826	798	455	44. 20

2. 修正の理由

【連結業績予想の修正について】

売上について

平成26年8月18日に公表しました、セラミック事業部門の株式会社レプトンへの事業譲度によるセラミック事業部門の予想売上高の修正及び、製品販売・工事事業において、前回予想の前提より消費税改正に伴う駆け込み需要の反動減による影響が大きいため、連結業績予想の売上高を第2四半期(累計)並びに通期とも修正しました。

四半期純利益及び当期純利益について

平成26年8月18日に公表しました、セラミック事業部門の株式会社レプトンへの事業譲渡による、事業譲渡損失として420百万円の特別損失計上により、連結業績予想の四半期純利益及び当期純利益を第2四半期(累計)並び通期とも修正しました。

ただし、営業利益及び経常利益につきましては、経営努力により第2四半期(累計)並びに通期と も前期より増益となる見通しであります。

また、四半期純利益及び当期純利益の修正にともない、1株当たり四半期純利益及び1株当たり 当期純利益も、第2四半期(累計)並び通期とも修正しました。

【個別業績予想の修正について】

売上について

上記の連結業績の修正を踏まえ、個別業績予想の売上高を第2四半期(累計)並び通期とも修正 しました。

四半期純利益及び当期純利益について

上記の連結業績の修正を踏まえ、個別業績予想の四半期純利益及び当期純利益と1株当たり四半期純利益及び1株当たり当期純利益を第2四半期(累計)並び通期とも修正しました。

ただし、経常利益につきましては、経営努力により第2四半期(累計)並びに通期とも前期より増益となる見通しであります。

※業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、 実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上